

ハイアールの「スマートホーム」などにおける ロボットの活用に向けて、戦略的パートナーシップを締結

ソフトバンクロボティクスグループ株式会社は、このたびハイアール・グループの世界 No.1 の白物家電メーカーブランド※である青島ハイアール（本社：中国山東省、以下「ハイアール」）と、IoT を活用して家電などを連携させるハイアールの「スマートホーム」などにおける、人型ロボット「Pepper」をはじめとするサービスロボットの活用に向けて、戦略的パートナーシップを締結しました。両社は、「スマートホーム」や、ハイアールが中国で展開していく「スマートストア」で活用することを目的に、ハイアールが開発・提供する「U+OS」との連携が可能な Pepper の開発を共同で進める予定です。

※ Euromonitor International Limited 調べ、2017年の販売台数データによる。

■ハイアールについて

<http://www.haier.com/jp/>

■中国における Pepper 紹介ホームページ（中国語）

<https://www.softbank-robotics.cn>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。